

## グループワーク「私が‘自治’について感じる事、考える事」 記入ペーパー

※まちづくりトークの際に、グループでの意見交換の内容をペーパーに記入したもの（すべてのグループが記入したものではありません）。

- ◆ 自治って市民自治？
- ◆ 自治＝逗子市
- ◆ 逗子の未来が気になる（83）次世代の子どもたちのことしか考えられない
- ◆ 高齢化、財政の問題がある
  - 行政として新しいことをするには限界がある
  - 市民がトライアルとしてやっていかなければならない
  - 具体的なことははっきり分からない
- ◆ 議員 18 人は多すぎる
- ◆ 具体的なテーマにしてほしい（自治だけでは…）（テーマが大きすぎる）

- ◆ 2020 年オリンピック・パラリンピックに市としてどのような対応を考えているか？
- ◆ 自治会加入者の減少にどう対処しているか聞きたい
- ◆ 海岸にて他県からの若者一逗子 敷居が高い
- ◆ 本日初めて来て、このようなトークが限られた区間のみでなしに市民全体に知らしめられないかと感じました
- ◆ 調布の生涯学習を案内した時、大型バスが入らない。インフラ？
- ◆ 宿泊設備がない
- ◆ 逗子マリーナ、高層マンション×
- ◆ 若い人を入れる環境を作る。年寄りのことはいい
- ◆ 自治会

- ◆ 市学校区の活動も同じだが、“何をやろうとしているか” 分かりづらい
- ◆ 市か町で “一言でまとめた” ものが欲しい (名物も)
- ◆ 高齢化 ← 元気な高齢者
  - ← 買い物支援
- ◆ 何か “一番” を競争して盛り上げたい
  - ↖ “投票率” も

- ◆ 都市憲章 ← 青い海と緑豊かな平和都市
- ◆ まちづくり基本計画 / ⇒ TOP まちづくり基本
- ◆ 過去の事例に学べ
- ◆ 一部の人がやったことに対して周りの支援

#### ◆ 自治とは？

- ① まちづくりトーク
  - ② 自治基本条例
  - ③ 自治
- ◆ なぜ「自治」テーマ
  - ◆ お金が減ってきている中で (予算、支出に限りがでてきた)
  - ◆ 高齢化により、市民による市民のための自ら治めていく活動
    - ↘ まずは市民の定義が必要
  - ◆ 逗子において、市民自らどのようにしていくのか、行政とどのように
    - ↓
    - 行政と連携
  - ◆ 障がい者が生きていくに優しい町 = みんなに優しい町
  - ◆ 行政の弱み — 前例が必要
    - 予算が必要
  - ◆ 市民

- ◆ 行政から地域に任せる仕事の内容、考え方があいまい
- ◆ 70/50,000 人の意見でルールを作ってよいのか
- ◆ 自治について…話（テーマ）が大きすぎて  
国 → 県 → 市町村 → 地域
- ◆ なんでも平等という考え方で展開を改善する必要がある
- ◆ 市長の意志が行政の末端まで浸透していない
- ◆ 地域の課題の認識が行政（市）と合っているか？
- ◆ 国一県のおしきせでなく、市には市独自の自治があるべきで、住民自治協議会も市の自治のカテゴリー内にあり、この自治の考え方を条例化すれば市議会によって住民協の予算を“0”にするような暴挙はなくなる
- ◆ 公園法により占有率で2%以上の防災倉庫は置けないが、公園法と命の問題をどうとらえるか。  
小さな自治会は、公園に置くより他になく、これも自治基本条例に取り上げてほしい

- ◆ 何の目的での会合か。何の自治について話せばよいかよく伝わってこない
- ◆ テーマが大まかにすぎて良く分からない
- ◆ 国や県から独立していることが大切ということなのか
- ◆ 「自治」ということの定義が必要だ
- ◆ 法令を作ること（条例づくり）で海岸だけでなく、他にもいいことがあるように、ということなのか？
- ◆ 暮らしやすさは大事と思うが、自治によって暮らしやすくなるのかがよく分からない
- ◆ 市民のために働く市議員がいるのだから、市議員はしっかりやってくれと言いたい
- ◆ 自治会は市の手下ではない。GHQはその意味で隣組を解体した。住民自治協議会の自治と自治基本条例の自治は違う
- ◆ 赤い羽根募金などで市は自治会を使っているのに問題を感じる
- ◆ 細かいところをどうするのか、どうするべきかが良く分からないので、住民自治協議会が意見、政策等を出すのは意味がある
- ◆ 市長は条例を作りたいのだと思う。何らかの規制か
- ◆ いろいろな市民意見を施策に反映させるための仕組みを作るのが自治基本条例の役割の1つなら分かる

- ◆ 猫と花とどちらが好きかは人さまざまだから、良い町というのも多様でありうる
- ◆ 自治というのは、自治体の自治か、自治会の自治か(市職員に質問—回答は、どちらでもよい、に対して)、それはばかにしているのではないか(市職員の声—自治は何かから教えてほしい)
- ◆ 自治会の自治は、個人の社会に対する決定権のようなどころがある。道路にゴミが落ちていればゴミ集積所に持っていき、ゴミを減らす施策を求める。家屋、庭だけが対象ではない
- ◆ 市の言う自治とは何かをはっきりさせるべきだ。市民・住民のボランティアだけを考えるのではなく考えてほしい。市長と議会の論争に巻き込まれるのは(こんなことで巻き込まれるのは) ごめん!
- ◆ 意見を聞くことはいい
- ◆ 自己決定権を与えてくれるのは良い。しかし、それが最良最善の政策施策を実現できるようにしてほしい

#### ◆自治について感じることを考えること

- ◆ こういう会は初めてなので戸惑っています。補助金の関係かな。率直に言えることは、全ての会が高齢者で10年もたてばなくなってしまうということを心配しています。「ちょっと昔のお話しの会」を例にしても。条例がどう役に立つのか…。
- ◆ 会社勤めで時間がない。地域に関わる人が偏るので、夜とか活動できるといいと思う。「池子の米軍住宅の会」に関わっていたので、自治の制度は逗子は良いのだけど、子育ての世代につながっていない。「ヤカツの会」に顔出している(50歳代)
- ◆ 生粋の逗子生まれ逗子育ち。1丁目自治会の会長を引き受けている。東京へ通勤している。今直面しているのはゴミの問題。駅前なので問題はいろいろあるので、今日は情報が欲しい(66歳)
- ◆ マンション建設反対運動から町内会を立ち上げた経験
- ◆ 過去に何かやってきた人は年齢がいても何かやる。活躍して欲しい世代へのアプローチが不足
- ◆ 関心のあるテーマだと若い人も集まる。スマイルの若い人が今日も参加している(市長)

- ◆ 家庭の仕事がひと段落一市の活動の時間が生まれる
  - ◆ 老人、幼児等への行政のアプローチは明確だが、若者（20.30.40.50.）＝逗子都民の関心を高めてほしい
  - ◆ 条例なども作るまでは熱心、あとは条例がどう生きてくるかわからない
  - ◆ 関心のあるテーマが必要（生活の中で切実なこと）地域の見守り等（老人、子ども）
  - ◆ 新興住宅地で近隣の交わりが不足。会うことも少ない
  - ◆ 土地を一度離れると帰ってこない
    - 自治会にすんなり入れたのは土地っ子
  - ◆ 一人暮らしの高齢者の扱いは難しい
  - ◆ 個人情報を使いすぎていろいろネックがある
  - ◆ 逗子都民に行政が関心をもて
  - ◆ 生活の直結したテーマでコミュニケーションを図る
  - ◆ 行政が町内会へ丸投げしてくるのが多い
  - ◆ 年代別の対策、参加できる仕掛けを。池子の運動の時のような潜在的エネルギーあるはず
- 逗子都民の関心を呼び、メリットのある政策を考えよ！

- ◆ 初めての参加で戸惑う → 何をどうしたいのか理解できないまま
- ◆ 北海道ニセコ町で始まる → サンプルなしに「1」から始まるのは？
- ◆ 自治会に何を求めるのか
- ◆ 固い自治ってなあに
- ◆ 市民に対して期待すること
- ◆ 市は
- ◆ 求めることが幅広い（「自治」という言葉も含め）。条例について市民が何を求めているのかももっと絞って
- ◆ 財政が厳しいから（前提）。税収少ない。自分たち（自治）で動くにはそうすればよいか知恵を出し合う
- ◆ 何かするにはお金がかかる
- ◆ 活動しやすいように行政の支援を出してほしい。
  - （活動しやすい条例）＝ 自治
- ◆ 市民の皆さん知恵を出してください。条例は市が作るけど、自治は市民が行う

- ◆ 煮詰まっていなくて、上から「自治」と言われても
- ◆ 市民にとって「自治条例」
- ◆ 65歳以上31%以上（県平均23%）、今30代増えている
- ◆ なじみない言葉
  - どこかでひな型があつて、かみ砕いた話からおろしてほしい
- ◆ 市民の問題点 → 議員 → 議会（ルールに従つての発言）
- ◆ 具体的な話 → どんな問題が見えてくるか
- ◆ 条例 = 自治
  - ・住民が自分たちでやる努力
  - ・市がどう関わってくれるか

自治に関するはがき、事務事業点検

→ 市民開かれていた。参加したら面白かつた

- ◆ やらざるを得ない状態
  - ◆ 連携すればいい・・・横のつながり → 若い人とのつながり  
場が設定されると  
意見を言う場が ここにもあつたんだ = 手をつなぐ相手  
広報活動
  - ◆ 情報の受け皿 流れるルートがあつても、市、何か問題  
ペーパーだけでは分からない  
生の声 → 横のつながりかも
  - ◆ 小坪区会 - みんなが何かをやらないと誰かが何かをやる マップを作る  
生活の支援体制  
若い人が移住
- 小坪は遠い。会合は中心部にいかれない  
自ら会員になった - 見守りというものに興味がある - 高齢者どう生き延びているか

- ◆ 自治…自治会では自分たちで決めるが、市民自治とは何か良く分からない
- ◆ 行政から言われたことではなく、市民が行政に言っていくルールが必要なのでは
- ◆ 高齢者を誰が見守るのか？

- ◆ 防災やゴミ処理の問題、問題が起きたらどうするのか？
- ◆ 今、条例が必要なのか？
- ◆ 防災、ゴミ、祭り、子ども etc の問題を共通化してルールを作るのが先では？  
(分科会を開いて)
- ◆ テーマごとの討論が必要
- ◆ 住民の自治とは住民が困っていることからスタートすべきではないか
- ◆ 今日いきなり参加して「トーク」と言われても何を討論して良いか判らない
- ◆ 「まちづくり条例」のような条例なら良い
- ◆ 市民自治条例で何を規制するか
- ◆ 「条例案」の骨子でも示されないと討論しにくい
- ◆ 市が地域や自治会に課題を丸投げしていないか。それと市民自治とどう関係するのか

- ◆ 2年間、月2回、途中予算がなくて中止。メンバー60~70人  
  - ▶ 参加者、まだ頭の中に入っていない！ 後一年かけて
- ◆ 夢のような話を言われても理解できない。小さいグループでも現実の問題でも大変。理解しがたい
- ◆ 条例…法律を作る、美しい街をつくる目的？ 若い人 高齢者の話を聞いて良く分からない
- ◆ 市の方も大変、ご苦労だが、市民参加型でコーディネーターにこれをやっていることに意義があるだけ…
- ◆ 結果、良い街づくりをめざすこと
- ◆ 30年前、米軍住宅で2つに割れて大変。逗子は良い場所…。進歩したのか…。コンパクトに考えた方がいいのではないか
- ◆ 基本条例より、包括的条例でなく、個々の処理（海岸の問題など）
- ◆ 窓口が 広げすぎるのでは…。ピンとこない
- ◆ 基本条例より都市宣言的な型で
- ◆ 議会が広く市民の意見を聞いて、議員が提案も…考えられる
- ◆ 自治の言葉の意味は…自分が良ければ
- ◆ 仲間（市民）、仲が良くすることが大切
- ◆ 自治というより、いい意味で市民が仲良く生活することではないか
- ◆ 基本条例、窓口が広すぎて理解できない面が
- ◆ 市の努力は分かるが・・・

- ◆ 公がどこまでやるのか、民がどこまですべきかをしっかり議論する
- ◆ サービスの負担と供給（給付）のバランスを見直すべき
- ◆ 逗子市の財政難が切羽詰まっています。ショックだった。受益者負担が増えた
  - ▶ 破綻したら市民が困る
  - ▶ 自治を進める背景
- ◆ 対価のないサービスはないという認識に立たなければならない
  - ▶ 市民が納得する配分を考えなければ人口流出
- ◆ フェアトレードと一緒
- ◆ 民主主義 多数決だと高齢者の意見が強くなる
- ◆ さまざまな年代の声が公平に届くような仕組み作り
- ◆ 元気に暮らそう、健康に病気にならない生活
- ◆ 面倒なことはしたくない、負担しないでサービス受けたい
- ◆ 切迫した状況で負担は仕方ない
  - ▶ 納得できるかたちにすべき

- ◆ 住みやすい町とは？ できることが自治会で限られている
- ◆ 犯罪の少ない町 (防犯 カメラ?) は必要？
- ◆ 高齢者の町になっている
- ◆ 自分、町内（自治会）、市がやることはそれぞれがやらないと
- ◆ 声かけ（昔してくれた）、見回り（目立つように）
- ◆ あいさつ
- ◆ 自治会の参加率について（マンション反対、ゴミステーション…）
- ◆ 若い世代（子育て） 託児所がない
  - ▶ 若い人が入ってきてくれない
  - ▶ 行政何とかすべき  
ex: 空き家対策として
- ◆ 自治の問題ではないのでは？
  - { 防犯
  - { 高齢化
  - { 若い世代対策
- ◆ 市が知らん顔しているのではないか？
  - ▶ 自治会がどんどん声を上げるべき
- ◆ リーダーシップ



- ◆ ゴミがない町
  - ◆ 東逗子駅があまりに汚い
  - ◆ 観光地なんだから
- ◆ リーダーシップのない逗子市（の会議）一年たつて具体がない

- ◆ 自治
  - ◆ 自分たちの町は自分たちで良くしよう、守ろう ← この意識を市民に広げるのが大事 海の条例はいい例
  - ◆ 自分たちでいろんなことを、行う、決める
  - ◆ 地方の自治権は守らなきゃ。それがないと国が一方向的に決められてしまう
  - ◆ 市役所の仕事を市民に押し付けるといふ声もある、そういう形でない方がいい
  - ◆ 住民自治協議会、時期尚早、余力がない、組織がいきわたっていない
  - ◆ 既存の町内会自治会の活動との兼ね合いが心配、今のままで活発なので維持したい
    - ↓
    - これまで無料奉仕
    - ↓
    - 無料ではできなくなる
    - ↓
    - ◆ 高齢化問題の対応を市民に求められると大変！ 2025 問題
    - ◆ サービスを受けるには負担しなければならない
      - ← そうじゃない人もいる所得はなくても資産はある
      - ↑
      - それを何とかできるなら条例もあり
  - ◆ 民生委員なり手がいない
  - ◆ ゴミ → 民間アウトソーシングと本当に市がやるべきことをしっかり考える
  - ◆ 国の民営化進んでいるが、地方の民営化（良し悪し）進んでいない